千葉市

お家で栽培体験　ＮＯ.5

ナス

更新剪定（こうしんせんてい）	更新剪定（切り戻し）のタイミング	注意点
・衰えてしまった枝を切り戻し作業.を行うことで、新しいわき（枝）を育て、株を若返らせることが目的。 ・更新剪定後、20～30日で新しいナスを収穫できるようになります。	・7月下旬頃になると、ナスがなり疲れを起こし、そのままにしておくと弱ってしまい秋までの収穫が難しくなります。そこで8月中の夜温が20～25℃まであるうちに更新剪定（切り戻し）を行うことで、秋まで収穫ができるようにします。	・剪定する際、なっている実はすべて取り除いてください。 ・切り戻しは、**晴れの日**に行ってください。 ・雨に日に行うと、剪定したところから病気になる可能性があります。 ・更新剪定後は、必ず追肥を行ってください。（通常と同じ30ｇ）

千葉市　更新剪定（こうしんせんてい）①

剪定前

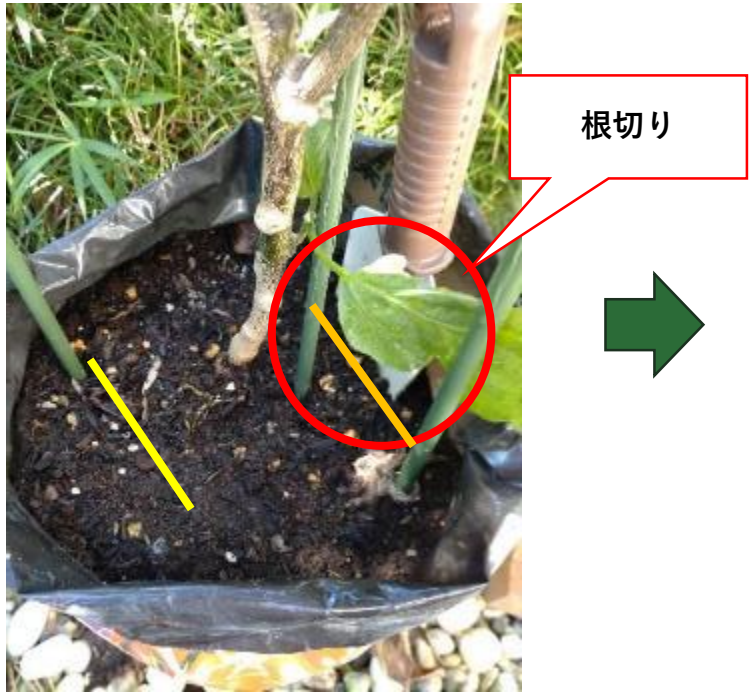
剪定

剪定後

注意点

- 剪定は、3本仕立ての各枝を1/3から半分ほどの位置で切り落とします。
- 切り落とす枝の位置は、若く軟らかいわき芽を残しその上からハサミで切り落とします。
- 剪定した後、株が成長しやすいように、ついている実はすべて取り除いてください。
- 雨に日に行うと、剪定したところから病気になる可能性があるため、切り戻しは**晴れの日**に行ってください。

千葉市　更新剪定（こうしんせんてい）②



根切り

追肥

完成

注意点

・枝と同じように新しい元気な根を出させるために古い根を切る「根切り」を行います対面する2か所にスコップの柄の部分が入るまで差し込みましょう。
・更新剪定後は、必ず追肥（通常と同じ30ｇ）と十分な水やりを行ってください。・

これからの作業と管理

今回の作業

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
ピーマン	定植・支柱たて	追肥	追肥	追肥・更新剪定	追肥	追肥
甘長とうがらし	追肥	追肥	追肥	収穫	追肥	追肥
なす		誘引	追肥		追肥	追肥

・水やりは、土の表面が乾いたら5ℓ程度（真夏は毎日、朝・夕方の2回が理想）
・追肥は、2週間に１回、各30ｇ程度（5月末～10月前半まで）
・収穫は、7月上旬～10月まで